

## 規約

### 第 1 条(目的)

Free and Freak in Javelin は、主に次の 5 点を活動目的とします。

本規約では「Fre-Jave」という言葉を使用する場合 Free and Freak in Javelin を指すものとします。

1. 日本の「やり投」に関する問題で困っている人が気軽に頼れる場を作ること
2. 日本の「やり投」に関する問題の解決に向け、新たなコミュニティの在り方を模索すること
3. 競技者が、競技力向上に資する場を提供すること
4. 指導者の価値が広く認知されるキッカケを作ること
5. 誰もが運動・スポーツを生涯にわたって楽しめる社会の実現の一端を担うこと

### 第 2 条(事業)

1. Fre-Jave は、前条に定めた目的を達成するため、次の事業を行います。
  - (ア) やり投げに関する動画教材の配信
  - (イ) 遠隔会議システム「Zoom」を利用した、やり投に関する有償オンライン指導
  - (ウ) 陸上競技場を利用した、やり投に関する有償対面指導
  - (エ) 専門家によるやり投げに関するオンライン講習会の主催
  - (オ) Fre-Jave が主催する練習会
2. 次条以降において「指導」という言葉を使用する場合、特に断りが無い限り、前項第(イ)号および第(ウ)号のみを指すものとします。また次条以降において「サービス」という言葉を使用する場合、特に断りが無い限り、前項第(ア)～(オ)号を指すものとします。
3. 「Instagram」は、Instagram, LLC の商標または登録商標です。Fre-Jave は Instagram 利用規約に則った事業を行います。

「Zoom」は、Zoom Video Communications, Inc.の商標または登録商標です。Fre-Jave は Zoom 利用規約に則った事業を行います。なお、Fre-Jave は Zoom 使用の推奨環境を Zoom Video Communications, Inc.の定めるシステム要件を満たす環境と定めます。Windows、macOS、および Linux のシステム要件については、<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-System-Requirements-for-PC-Mac-and-Linux> をご覧ください。iOS、iPadOS、android のシステム要件については、<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201179966> をご覧ください。

### 第 3 条(利用資格)

1. Fre-Jave が提供する指導を利用する者(以下「利用者」と表記します。)について、利用資格は次の項目全てを満たすこととします。
  - (ア) 本規約に同意いただくこと。
  - (イ) 暴力団関係者でないこと。
  - (ウ) 過去に本規約の違反行為をされていないこと。ただし、違反された方であっても、違反事由が解消された場合等で、本相談所が検討した結果、利用資格を認めることがあります。
2. 利用者は、Fre-Jave に対し、現在のみならず将来にわたって、自らが以下の各号に定める暴力団等の反社会的勢力(以下「反社会的勢力等」と表記します。)に該当しないことを保証します。
  - (ア) 暴力団
  - (イ) 暴力団員(暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者を含む)
  - (ウ) 暴力団準構成員
  - (エ) 暴力団関係企業の役員、従業員または株主もしくは実質的支配者等の関係者
  - (オ) その他前各号に準ずるもの
3. 利用者は、Fre-Jave に対し、反社会的勢力等に対して、直接または間接を問わず、かつ名目の如何を問わず、資金提供を行わないこと、および今後行う予定がないことを保証します。

4. 利用者は、Fre-Jave に対し、反社会的勢力との間で、直接または間接を問わず、社会的に非難されるべき関係のないことを保証します。

5. 利用者は、Fre-Jave に対し、自らまたは第三者を利用して次の各号のいずれの行為も行わないことを保証します。

(ア) 暴力的な要求行為

(イ) 法的な責任を越えた不当な要求行為

(ウ) 取引に関して脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為

(エ) 風説を流布し、偽計または威力を用いて本相談所の信用を毀損し、または本相談所の運営を妨害する行為

(オ) その他前各号に準ずる行為

#### 第 4 条(利用手続)

1. 指導(サービス)を利用しようとする際は、所定の方法により申込を行い、Fre-Jave による審査を受けた上、Fre-Jave が承諾した時に、Fre-Jave との契約が成立します。
2. 前項に定める利用申込を行った場合であっても、Fre-Jave が行う審査の結果、利用が認められない場合があります。審査方法、審査過程、および審査の内容は開示されません。
3. 未成年の方が利用しようとする際は、Fre-Jave が特に認めた場合を除き、親権者の同意を得た上でお申し込みいただけます。この場合親権者は、本規約に基づく利用者としての責任を、本人と連帯して負うものとします。
4. 未成年の方について定めた前項の親権者に関する規定は、成年被後見人、被保佐人、被補助人に準用します。
5. 前々項および前項に定めた規定に加え、各種学校(学校教育法に定めるところの中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、大学、高等専

門学校および専修学校)の部活動に所属している方、クラブチームに所属している方、無所属の方が利用しようとする際は、Fre-Jave が特に認めた場合を除き、部活動の責任者(以下「顧問」と表記します。)、クラブチームの責任者、いずれかの同意を得た上でお申し込みいただけます。この場合顧問は、本規約第 4 条に定める条項に同意するものとします。

6. 利用申込手続を行うのはサービスを初めて利用する時のみとし、利用者が複数回指導を利用する場合、初回利用時の同意事項に準じて、利用者本人、親権者および顧問は同意を行ったものとします。ただし、本規約第 16 条に定めた事由によって、Fre-Jave と利用者との契約が解除されたのち、再度同人物が指導の利用を希望した場合、利用申込手続を再度行うものとします。

#### 第 5 条(顧問の同意事項)

利用者がサービスを利用するに当たり、顧問は以下の事項に同意するものとします。

1. 利用者が、Fre-Jave の提供するサービスを受けること
2. Fre-Jave に所属する指導者の各指導方針
3. Fre-Jave が必要と判断した場合、電話、SMS(ショートメッセージサービス)等の手段を用いて連絡を取ることに

#### 第 6 条(利用者たる地位の譲渡)

Fre-Jave の利用者たる地位は一身専属のものであり、他の方に譲渡することはできません。

## 第 7 条(個人情報の管理)

Fre-Jave は、Fre-Jave の保有する利用者の個人情報を、次の項目に従って管理します。

1. 利用者(本条においては、指導の利用申込みをしようとする方を含みます。)は、氏名・生年月日・性別・住所・電話番号等、利用者が利用申込み時に Fre-Jave に届け出た事項、Fre-Jave の利用履歴(指導のために撮影された動画写真等、指導内容を含みます。)等の情報(以下「個人情報」と表記します。)が、Fre-Jave が別途定める「個人情報保護指針」に従って取り扱われることに同意します。
2. 特に指導のために撮影した写真、動画等は基本的に指導の提供また告知の目的で instagram、Fre-Jave のホームページ上において使用されることに同意します。ただし利用者から削除の依頼があった場合は Fre-Jave の方で削除させていただきます。
3. 本サービスのご利用にあたっては、「個人情報保護指針」に定める事項と併せて、以下の事項をご承認いただきます。

- (ア) Fre-Jave は、利用者の個人情報等について、指導の提供を目的として利用する場合があります。
- (イ) Fre-Jave は、「個人情報保護指針」に定める範囲内で、Fre-Jave が当該情報を利用している場合であっても、利用者から中止の申出があった場合には、それ以降の Fre-Jave での利用を中止する措置を取ります。
- (ウ) Fre-Jave は、個人情報等を厳正に管理し、利用者のプライバシー保護に十分に注意を払うとともに、利用者の事前の承諾がない限り、「個人情報保護指針」に定める利用目的以外には利用しないものとします。
- (エ) Fre-Jave は、次のいずれかに該当する場合は、法令等に違反しない範囲で、利用者の承諾なしに、個人情報等を開示することがあります。
- ① 利用者が第三者に不利益を及ぼすと判断した場合
  - ② 国の機関もしくは地方公共団体またはその委託を受けた者が、法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合で、利用者の承諾を得ることにより、その事務の遂行に支障を及ぼすおそれがある場合
  - ③ 裁判所、検察庁、警察、弁護士会、消費者センターまたはこれらに準じた権限を有する機関から、開示を求められた場合
  - ④ 法令により開示または提供が許容されている場合
  - ⑤ その他、指導の提供のために必要であると本相談所が合理的な理由により判断した場合

4. Fre-Jave は、利用者が本規約第 16 条第 3 項に従って Fre-Jave との契約を解除した後であっても、解除後 1 年間は、当該利用者にかかる個人情報等を保有及び利用します。

## 第 8 条(諸費用) 諸費用は、別に定めます。

1. サービス料金は税抜き価格で表示されています。
2. 「サービス」を利用する場合 Fre-Jave が指定する方法により、諸費用を払い込むものとし、払い込みが完了した時点からサービスを利用することができます。
3. 「指導(有償指導)」を受ける利用者は指導利用日前の1週間前までに、Fre-Jave が指定する方法により、諸費用を払い込むものとします。またとある事情により払えない方、一括で払いたい方はメールでご相談ください。
4. 有料指導利用者は諸費用を納入後、速やかに Fre-Jave へ納入の旨を報告するものとします。
5. サービス利用者及び有償指導利用者は一旦支払われた諸費用は、または Fre-Jave の責に帰すべき事由により指導が提供されなかった場合を除き、返還いたしません。

## 第 9 条(有償指導の予約・キャンセル・中止・延期)

1. 有償指導日時は、利用者と Fre-Jave 指導者が協議の上、決定されます。
2. 有償指導利用者が、指導開始予定時刻から 30 分が経過するまでに、指導を開始することができない場合、Fre-Jave は、利用者が指導をキャンセルしたものとみ

なし、当該指導を終了することができるものとします。ただし、Fre-Jave が特に認めた場合を除きます。

3. Fre-Jave は、有償指導利用者の都合による指導のキャンセルによる補填、補償等は一切行いません。ただし、Fre-Jave が特に認めた場合を除きます。
4. Fre-Jave は、悪天候等やむを得ない事情により指導を中止する場合があります。その場合、有償指導開始の 2 時間前までに、当該指導を予約した利用者に対して電話もしくは Instagram 上 DM にて中止を検討する連絡をいたします。
5. 前項に定めた有償指導の中止がなされた場合、利用者は指導のキャンセル、もしくは有償指導の延期のいずれかを選択することができます。利用者が指導の延期した場合、再度利用者と相談員が協議の上、指導日時を決定します。

## 第 10 条(体調管理)

1. 利用者は自身の責任で安全に注意を払い、自らの身体的限界を超えない範囲で指導、サービスを利用するものとします。
2. アレルギー体質の方、負傷中の方、疾病中の方、妊娠中の方、先天的あるいは後天的な理由で身体機能の一部に障害をお持ちの方、緊急の際に知っておいてほしい応急処置がある方その他体調に問題のある方は、事前に主治医に相談のうえ、利用時に Fre-Jave に申告するものとします。また、利用にあたっては、利用者自身の責任によって、指導またはサービス利用に何ら問題がないことを確認し、体調管理を行うものとします。
3. 利用者は、指導中に体調等に異常が生じた場合は、直ちに参加を中断し、主治医に

報告するものとします。また、指導中に負傷・疾病などが発生し、後遺症が発生した場合、死亡した場合、流産した場合についても、利用者自ら責任を負うことを承諾し、Fre-Jave は、Fre-Jave の責に帰すべき事由の無い限り、一切の責任を問わないものとします。

## 第 11 条(禁止事項)

有償オンライン指導、サービス利用者は、次の行為をしてはいけません。

- (ア) Fre-Jave 又は相談員その他第三者の名誉、信用、著作権、特許権、実用新案権、意匠権、商標権、肖像権、プライバシーを侵害する行為
- (イ) 違法行為、公序良俗に反する行為
- (ウ) 指導の運営を妨げる行為
- (エ) 指導を営業行為、営利目的およびその準備に利用する行為
- (オ) 指導の他の利用者に、違法行為を勧誘又は助長する行為
- (カ) 指導の他の利用者が、経済的・精神的損害、不利益を被る行為
- (キ) 犯罪行為及び犯罪行為に結びつく行為
- (ク) 指導の他の利用者への性的嫌がらせや、不良行為等、指導の進行を妨げる等のハラスメント行為
- (ケ) 指導中に飲酒・喫煙をする行為、または泥酔状態で本オンライン指導を受講する行為
- (コ) 過度に肌の露出をする行為、肌の露出を伴うコスチュームや下着姿等、本オンライン指導の他の利用者・相談員に対して不安又は負担を与える行為
- (サ) 指導の内容、画像、動画若しくは音声を本相談所に無断で公開する行為、またはその恐れのある行為
- (シ) 指導者の雇用条件や住所、インターネット回線等本相談所の一般的に開示していない機密情報を詮索する行為
- (ス) 指導の他の利用者に対して宗教、政治結社、マルチ商法等の勧誘をする行為
- (セ) 電子メールの送受信を含め、オンライン、オフラインを問わず、利用者等本人またはその代理人が他の利用者と個人的に接触しようとする行為
- (ソ) 指導の他の利用者に本相談所の競合たりうるサービス・企業等へ勧誘する行為
- (タ) 指導の他の利用者への暴言・脅迫・差別行為、または業務の進行を妨げる行為
- (チ) 指導を予約した利用者本人以外の、Fre-Jave が許可していない者を参加させる行為
- (ツ) 指導予約のキャンセルまたは予約した指導の不受講を繰り返す行為
- (テ) その他、Fre-Jave が不相当と判断する行為

2. 対面指導の利用者は、次の行為をしてはいけません。

- (ア) 前号「有償オンライン指導、サービス利用者に関する禁止事項」に該当する行為。
- (イ) 他の利用者を含む第三者(以下「他の方」といいます。)や指導者、Fre-Jave を誹謗、中傷すること。
- (ウ) 他の方や指導者を殴打したり、身体を押ししたり、拘束する等の暴力行為。
- (エ) 大声、奇声を発する行為や他の方もしくは指導者の行く手を塞ぐ行為等の威嚇行為または迷惑行為。
- (オ) 物を投げる、壊す、叩く等、他の方や指導者が恐怖を感じる危険な行為。
- (カ) Fre-Jave が所有する器具を損壊させる行為または奪取する行為。
- (キ) 他の利用者や指導者に対し、待ち伏せし、後をつけ、またはみだりに話しかける等の行為。
- (ク) 正当な理由なく、面談、電話、ソーシャルネットワーキングサービス(SNS)、その他の方法で他の利用者、指導者に迷惑を及ぼす行為。
- (ケ) 痴漢、のぞき、露出、唾を吐く等、法令や公序良俗に反する行為。
- (コ) その他、Fre-Jave が利用者としてふさわしくないと認める行為。

## 第 12 条(利用者の損害賠償責任)

1 利用者が指導を利用中、利用者の責任に帰すべき事由により、指導者または他の利用者、およびその他の第三者に損害を与えたときは、その利用者が当該損害に関する責任を負うものとする。

2 対面指導の利用者は、次の行為をしてはいけません。

- (ア) 前号「有償オンライン指導、サービス利用者に関する禁止事項」に該当する行為。

### 第 13 条(対面指導における持参物に関する責任)

1. Fre-Jave は、利用者が対面指導を利用する際の持参物を預かりません。利用者参物について自己の責任をもって管理するものとします。
2. Fre-Jave は、故意または過失がない限り、利用者が対面指導を利用する際の持参物について、その滅失または毀損について賠償する責任を負いません。(Fre-Jave は安全マニュアルを作成し、安全マニュアルにのっとり安全に配慮して指導を行います、それに従わず事故が起こった場合 Fre-Jave は一切の責任を負いません)

### 第 14 条(免責事項)

利用者は、以下の各号に定める事項に起因又は関連して生じた一切の損害について、本相談所が如何なる賠償責任も負わないことに予め同意します。なお、本条で言及する「指導」とは、本規約第 2 条第 1 項で定めた全ての事業を指すものとします。

- (ア) Fre-Jave に故意または過失がある場合を除く、指導を利用中に、利用者自身が受けた損害
- (イ) Fre-Jave に故意または過失がある場合を除く、利用者同士の間が生じた係争やトラブル
- (ウ) Fre-Jave が提供する全ての情報、リンク先等の完全性、有効性、正確性、最新性、安全性等
- (エ) 指導に関連して本相談所が紹介・推奨する他社のサービスや教材等の効果や有効性、安全性及び正確性等
- (オ) Fre-Jave が提示する推奨環境外でのオンライン指導の利用
- (カ) 利用者の自己責任で受信した、または開いたファイル等が原因となり、ウィルス感染等が発生したこと
- (キ) Fre-Jave からリンクしている Fre-Jave 以外の第三者が運営するウェブサイトの内容やその利用等
- (ケ) Fre-Jave に故意または過失がある場合を除く、アプリ利用中に利用者自身が受けた損害

### 第 15 条(不保証)

利用者は、以下の各号の内容に関し、Fre-Jave が何ら一切の保証を行うものではないことに予め同意するものとします。なお、本条で言及する「指導」とは、本規約第 2 条第 1 項で定めた全ての事業を指すものとします。

- (ア) 指導にて提供される全ての情報、リンク先等の完全性、有効性、正確性、最新性、安全性等
- (イ) 指導にて使用されるソフト並びにファイル等の安全性
- (ウ) オンライン指導の実施に際して、Fre-Jave が提示する推奨環境にて問題なくサービスの提供が行われること
- (エ) Fre-Jave から、または Fre-Jave へリンクしている Fre-Jave 以外の第三者が運営するウェブサイトの内容やその利用等に関する正確性、安全性等

### 第 16 条(Fre-Jave の利用制限・禁止、契約解除)

1. Fre-Jave は、利用者が次の各号のいずれかに該当する場合、その利用者に対して指導の利用を制限または禁止し、あるいは直ちに契約を解除することができます。
  - (ア) 第 2 条に定める入会資格を充足しないことが判明したとき。
  - (イ) 本規約に違反したとき。
  - (ウ) 別に定める諸費用納入期日から 1 ヶ月を経過しても、その納入を怠ったとき。
  - (エ) 破産または民事再生の申立があったとき。または任意整理の申立があったとき。
  - (オ) 筋肉の痙攣や、意識の喪失などの症状を招く疾病を有することが判明した場合。
  - (カ) 集団感染するおそれのある疾病を有することが判明したとき。
  - (キ) 医師から運動を禁じられていることが判明したとき。
  - (ク) 妊娠していることが判明したとき。
  - (ケ) 法令に違反したとき。
  - (コ) その他、Fre-Jave が利用者としてふさわしくないと認めたとき。
2. 前項に基づき、本相談所が本規約に基づく契約を解除したことによって利用者に損害が生じた場合であっても、Fre-Jave はその損害を賠償する責任を負わないものとします。

3. 利用者本人、その親権者および顧問は、本相談所から既に提供された指導に関する諸費用を、利用者が既に納入していた場合、Fre-Jave との契約を解除することができます。

### 第 17 条(準拠法及び専属的合意管轄裁判所)

1. 本規約は、日本国法令に準拠して解釈されるものとします。
2. Fre-Jave および利用者は、本サービスもしくは本規約に起因または関連して、Fre-Jave と利用者の間で生じた紛争の解決について、東京簡易裁判所または東京地方裁判所または東京家庭裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

### 第 18 条(本規約の改正)

原則として、Fre-Jave は 1 週間前までに告知することにより、本規約を改正することができます。改正した本規約の効力は、全利用者に及ぶものとします。

### 附則

本規約は、2022 年 6 月 15 日発行  
Fre-Jave